

中原日歯会長3位に登載



熱気あふれる中での出陣式

自由民主党比例代表候補者名簿の三位にランクされた中原爽候補の出陣式が、第十七回参院選公示日の七月六日(木)東京・九段北の「日歯会館」において挙行された。

日本歯科医師会・日本歯科医師連盟の役員、都道府県歯科医師会・歯科医師連盟関係者並びに関係友好団体支持者ら五百名を超える出席者の見守る中、午後二時、村田日歯連

中原 爽 出陣式挙行される!

盟常任理事の進行により必勝祈願の神事が執り行われ、来賓の橋本龍太郎通産相以下、井上裕元文相(代理)、日歯連盟顧問の大島慶久参議を始め、日歯・日歯連盟代表、各歯科大同窓会代表及び関係団体の代表者が順次玉串を奉奠し、候補者の健闘と自民党の圧勝を祈った。

祭儀終了後、場所を同じくして「二十一世紀の国民歯科医療と

福祉を考えるついでに」に移り、光安日歯連盟副理事長の司会のもと秋山日歯連盟理事長の開会のことばに始まり、村井日歯連盟参院選対推進本部長挨拶、自民党を代表して出席された橋本龍太郎通産相の来賓挨拶、岩崎日歯連盟会長が挨拶を述べ、祝電披露の後、中原候補が挨拶に立ち、これまでの支援に対する謝意と

今後の決意の一端を述べ、必勝ダルマの目入れを行った。

この後、持山日歯連盟副会長の発声により乾杯が行われ、宮下・西野・村上の日歯三副会長が音頭をとっての「頑張ろう三唱」で満場の出席者が氣勢を上げ、大きな拍手が沸き起こる中、鶴巻日歯連盟副会長の閉会のことばをもって全日程を終了した。

第十七回参院選挙は七月六日に公示され、同二十三日に投票となった。自民党は五日、参議院比例代表選挙の候補者二十九人の名簿登載順位を決定、発表した但我々歯科界の代表として日歯連盟推薦を受けた中原爽候補は堂々の第三位にランクされた。これは前回の大島選挙に比して半年以上もスタートが出遅れたにも拘わらず、前回は上回る党員、党友の確得、会合計画、後援会名簿獲得の支援運動を展開してきた全国の歯科医師会会員の熱い努力の賜物である。

今回の選挙で果たすべき責任は極めて重大で、選挙期間中、各都道府県歯科医師連盟の活動は他の候補者の支持組織からも注目されており、投票日前日までの選挙運動に万全を期して取り組み願いたい。

第17回参議院議員選挙 7月23日投票日

第17回参議院議員通常選挙比例代表選出議員公認候補者

自由民主党 平成7年7月5日

順	候補者 (年齢)	経歴
1	武見敬三 (43)	新, 東海大学教授
2	岡野裕 (68)	現, 2期
3	中原爽 (59)	新, 日本歯科医師連盟会長
4	成瀬守重 (62)	現, 1期
5	石井道子 (62)	現, 2期
6	尾辻秀久 (54)	現, 1期
7	清水かよ子 (59)	現, 1期
8	石川弘 (66)	前, 1期
9	依田智治 (63)	新, 元防衛庁事務次官
10	須藤良太郎 (62)	現, 1期
11	釜本邦茂 (51)	新, Jリーグ前監督
12	小山孝雄 (51)	新, 元労働大臣秘書官
13	橋本聖子 (30)	新, スポーツ選手
14	海老原義彦 (66)	新, 軍恩連盟全国連合会副会長
15	岩井國臣 (57)	新, 元建設省河川局長
16	八代英太 (58)	現, 3期
17	中島啓雄 (57)	新, 前参議院運輸委員会調査室長
18	柳川覺治 (69)	現, 2期
19	松井比呂美 (56)	新, 医師
20	川越宏樹 (47)	新, 元日本青年会議所会頭
21	小山敬次郎 (61)	新, 前経団連専務理事
22	伊江朝雄 (74)	現, 3期
23	柴田知子 (62)	新, 元財団法人女性職業財団専務理事
24	増岡康治 (70)	現, 3期
25	宮川知雄 (65)	新, 元国際短期大学副学長
26	塩野谷晶 (30)	新, 衆議院議員秘書・東京都連公募合格者
27	馬場文平 (75)	新, 団体役員
28	村口勝哉 (61)	新, 自由民主党本部事務局長
29	常陸親義 (63)	新, 参議院自由民主党事務局長

計29名(現10名, 前1名, 新18名)

(投票方法)

選挙区は 個人名を
比例代表区は 政党名を
記入すること



平成7年 7月10日 第75号

発行所
広島県歯科医師連盟
広島市中区富士見町11-9
TEL (082) 241-4197
編集兼発行人 青井隆男

だいにすれば永久歯、だいにしないと永休止。

Keep 25 teeth until you're 55



55歳まで25本の自分の歯をもちましょ。

溝手 顕正 出陣式

七月六日(木)第一
七回参議院議員通常選
挙が公示され、広島選
挙区・溝手 顕正 候補
(自民党公認)の出陣
式が行われた。



雨の中力強い決意表明をする溝手候補

前日来降り続く雨の中、広島市中区上八丁堀の選挙事務所において、午前八時三十分からの事務所開き神事に引き続いて九時から、

中津信義県議の進行により開式され、冒頭挨拶に立った自民党広島県連参院選対総括責任者を務める宮澤弘参議が「日本国家のため、広島県郷土のためにも溝手を国政の場から外すことはできない」と述べ、集まった約千五百名の支持者にあらためて支援を呼びかけた。

続いて、党広島県連会長の池田行彦衆議は「自民党下野後初の国政選挙を勝ち抜いた溝手は、若さと行動の

人。一昨年の初当選以来、わずか一年半の任期の中で、参院において立派な功績を収めている。元氣印の溝手を再び圧勝させ、国政の場へ送り出した。自民党の勝利なくして日本を良くすることはできない」と挨拶を飛ばした。

4・6	林正夫県議激励会
7	県歯連盟常任理事
22	郡市会長・専務理事合同会議
22	総決起大会・溝手 顕正参議激励会
5・10	広島連盟ニュース
6・12	県歯連盟常任理事
18	溝手 顕正参議激励会
20	自民党広島県連大会
6・12	県歯連盟常任理事
19	溝手 顕正後援会事務所開き
22	自民党広島県連支部代表者会議
23	日歯参院選対本部
30	自民党広島県連青年部・青年局・女性局合同研修会

祝電披露の後挨拶に立った溝手候補は「地方自治体の長として貴重な経験を積ませて戴いた。これを糧として『地方あつての国家』を念頭に、地方の声を反映

させる国政を目指し、郷土広島県の豊かな自然をいつまでも我々の共有財産としたい」と、降りしきる雨をものともせず力強い決意表明を行った。

午前九時四十分、出陣式は終了し、直ちに選挙カーに乗り込んだ溝手候補は、会場を埋めた支持者の大きな拍手に送られ、雨の広島市街へと繰り出した。

第二回常任理事会開催さる

六月十二日(月)午後七時より、会館四階「会議室」に於て、小早川隆幸副会長を座長に標記理事が

全般についての協力等を含めた挨拶があり、報告、協議に移った。

向かえていることもあり、大きな問題もなく、岡橋洋副理事長の閉会の言葉で終了した。

日 程

- 一、開会
- 二、挨拶
- 三、報告
- 四、協議
- 五、閉会

座長・副会長 小早川隆幸

副理事長 林 和夫

会 長 今田 良男

副会長 松島 悌二

会 員 菅川健二氏来会

会 員 五月二十六日・二十九日

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

会 員 その他

連盟会務報告

(七年四月一日～六月三十日)

平成七年度

須山禮吉氏・今田良男氏 優秀党員表彰を受く



今田良男



須山禮吉

県歯会副会長の須山禮吉(因島)並びに本連盟会長の今田良男(佐伯)の両氏はこのたび、永年にわたり自民党広島県歯科医師支部党員として、党組織の充実・強化に寄与された功績により、優秀党員表彰を受けた。

溝手 顕正 氏に 推薦状を手渡す!

6月12日(日)午後7時に行われた広島県歯科医師連盟の第2回常任理事会の前に日歯連盟・広島県歯科医師連盟の推薦状を溝手 顕正 氏に手渡した。それに応え溝手氏より力強い抱負が述べられ、終了した。



溝手 顕正 氏を囲んで

7月23日には 必ず投票に行こう!